



別記様式(第7条関係)

## 会 議 録

- 1 会議の名称 富士川町健康づくり推進協議会委員の委嘱式及び協議会
- 2 会議日時 令和6年6月28日(金) 午後7時30分から午後8時45分
- 3 開催場所 富士川町役場 2階201会議室
- 4 出席者数 委員8名(欠席者3名)、事務局10名、傍聴者0名
- 5 審議会の内容
  - (1) 開会
  - (2) 委員委嘱
  - (3) 自己紹介
  - (4) 役員選出
  - (5) 会長あいさつ
  - (6) 議事
    - ①健幸プランふじかわについて  
(第3次富士川町健康増進計画・第2次富士川町自殺対策推進計画)
    - ②令和5年度の取組について
      - ・第2次富士川町健康増進計画(令和5年度)の評価
      - ・第1次富士川町自殺対策推進計画の取組
    - ③令和6年度の取組について
      - ・第3次富士川町健康増進計画 単年計画
      - ・第2次富士川町自殺対策推進計画の取組
  - (7) 閉会
- 6 発言の内容

事務局：健康プランふじかわ(第3次富士川町健康増進計画第2次富士川町自殺対策推進計画)について説明。  
(質疑なし)

事務局：第2次富士川町健康増進計画の評価について説明。

委員H：資料2の右の、第2次計画評価が令和5年となっているが、令和4年ではないか。評価は令和5年の実績に対して評価した方がいいと思う。

事務局：資料2は、第2次健康増進計画の評価を令和5年度にしたということ記入である。計画策定時は、平成30年から令和4年度までの実績を評価したため、未報告であった令和5年度実績の報告を本日用いた。

委員B：自殺対策の達成度が、ほとんど100%になっているがどうか。



事務局：自殺対策の達成度につきましては数値で評価することに難しさがあるが、支援が必要とされる方に必要とされる支援を届けられているかという視点で、各担当で達成度を評価している。

委員 D：資料 2 のがん検診精密検査受診率の向上の子宮がんについて、前年が 28.6%、令和 6 年が 80% と急に受診率が上がっているが理由がわかるか。

事務局：母数が少ないため、1 人受けたかどうかで大きく数字が変わることがある。また、令和 3 年度から子宮がん検診の方法が変わった部分があり、検診の頻度が 2 年に 1 回になったのと、精密検査について県下統一の様式が婦人科医会を通して発行がされ、町で受診勧奨するというように統一された。精密検査を受診促進の取組の 1 つとして、令和 3 年度から開始されているため経過を見ているところである。

委員 A：富士川町は母数が少ないので、がん検診の受診者数や CKD の透析新規透析導入患者数等は年度での変動が出てしまう。そのため、評価は年度ずつの比較ではなく、数年度平均や合算するなど、数年度単位で変動を見る必要がある。

事務局：貴重なご意見ありがとうございます。また評価方法については、検討し相談したい。

事務局：第 3 次富士川町健康増進計画単年計画について説明。

委員 F：運動教室を土日開催するなど若い人が運動できるような環境があればいいと思う。

事務局：町の教室が運動のきっかけとなり、自身で継続して運動ができるようになればいいと考えている。しかし、自分で教室に通うには、教室の立地や移動の面で課題がある。昨年度、講師から自主組織化に向けた支援についての提案があったため、運動教室の参加者にアンケートを実施する予定である。アンケートの結果を踏まえ検討したい。

委員 B：膝が痛い人には必ず膝のための体操を指導しているが、大抵、痛みが取れるとやらなくなる。痛みがなくても継続して体操を続けることが大切と伝えているが、地域ぐるみで運動の場があるといいと思う。

委員 D：慢性腎臓病（CKD）の原因疾患の 1 位は腎硬化症であり課題と感じている。また、日々、患者と接する中で、血压管理意識が低いことを感じている。家庭血压を主治医に見せることで、普段の血压を加味しながら薬剤処方できる。腎臓内科の医師は、高齢者の収縮期血压が 110 未満になると腎臓への血流量が減り、加えて夏場の脱水や利尿剤により急性腎不全が起きる。そういったこともあるので、広報や健診結果等を活用して、家庭血压の測定についての周知をすることが血压の適切な管理につながるのではないかと。

委員 B：血液検査の各項目判定の変更があり、総合健診で収縮期血压 160 以上、拡張期血压は 100 以上だと要精密検査という判定になると。その数値以下であれば受診の必要がないと考える人もいるため、必要な説明はした方がいい。



委員 A: 加齢によって血圧が上がるため、年齢も考慮した取組をするようにという変更であると思う。

事務局: 第2次富士川町自殺対策推進計画の取組について説明。  
(質疑なし)

事務局: 次回の会議を令和7年の2月～3月頃を予定している。